9/17（水）の発表

報道発表資料の配付日時　　9月17日（水）13時00分

発表項目（行事名）	**＜訂正＞** 「令和７年度（2025年度）北海道地価調査」結果の公表について		
記者レクチャーのお知らせ	（実施日時）	発表者	
		発表場所	

概要

令和７年９月８日（月）14：00に発表しました「令和７年度(2025年)北海道地価調査の結果」の資料１の３ページで、記載内容に誤りがありましたので、次のとおり訂正します。

・３Ｐ　【Ⅱ　北海道地価調査結果の概要】の「２　人口１０万人以上の市における地価の動向」にある、「函館市　商業地」「苫小牧市　住宅地」

【函館市　商業地】

正	観光客の入込みが好調で、観光エリアを中心に土地需要が回復したことから、令和元年以来６年ぶりに上昇した。
誤	観光客の入込みが好調で、観光エリアを中心に土地需要が回復したことから、令和元年以来７年ぶりに上昇した。

【苫小牧市　住宅地】

正	東部地域の供給不足・地価上昇で他地域に～
誤	東部地域の供給不足・地下上昇で他地域に～

（解禁日時に変更なし）

参考

報道（取材）に当たっての お願い		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	（場所）

担当（連絡先）	日高振興局地域創生部地域政策課　　課長　井神　淳 係長　西　浩彰 ＴＥＬ：0146－22－9077（直通）

２. 人口10万人以上の市における地価の動向

【札幌市】	住宅地:	建築費高騰による需要の減退が見られるが、利便性の高い地域の需要が堅調なことから、平成25年以降13年連続で上昇した。
	商業地:	観光需要の回復や再開発によるホテル・オフィス用地需要及び路線商業地域の店舗用地需要が堅調なことから、平成25年以降13年連続で上昇した。
【函館市】	住宅地:	利便性の高い地域の一部で上昇したが、旧郡部は需要が弱いことから、平成10年以降28年連続で下落した。
	商業地:	観光客の入込みが好調で、観光エリアを中心に土地需要が回復したことから、令和元年以来~~７~~６年ぶりに上昇した。
【小樽市】	住宅地:	中心部や札幌市に隣接する地域の上昇率が縮小し、傾斜地の需要も減退傾向にあることから、２年連続で下落した。
	商業地:	観光需要の拡大による中心部や観光エリアでの土地需要が増加していることから、令和５年以降３年連続で上昇した。
【旭川市】	住宅地:	利便性の高い地域の需要が堅調であることから、令和３年以降５年連続で上昇した。
	商業地:	経済の回復や中心市街地の再開発事業による活性化等の環境はあるが、近隣商業地域では需要が弱いことから、令和5年以降3年連続で横ばいになった。
【釧路市】	住宅地:	利便性の高い地域の一部で上昇したが、旧郡部は需要が弱いことから、２年連続で下落した。
	商業地:	大型商業施設の開業への期待感があるが、既成商業地域では需要が弱いことから、２年連続で横ばいになった。
【帯広市】	住宅地:	上げ止まりの局面を迎えつつも利便性の高い地域の需要が堅調なことから、平成28年以降10年連続で上昇した。
	商業地:	利便性の高い地域や路線商業地域での一定の需要が見られたことから、令和元年以降７年連続で上昇した。
【北見市】	住宅地:	利便性の高い地域は横ばいだが、旧郡部は需要が弱いことから、平成14年以降24年連続で下落した。
	商業地:	市中心部のオフィス・店舗用地の需要は弱く、平成５年以降33年連続で下落した。
【苫小牧市】	住宅地:	東部地域の供給不足・地~~下~~価上昇で他地域に需要が波及したことから、令和４年以降４年連続で上昇した。
	商業地:	郊外型店舗が集中する東部地域の需要が堅調であることから、令和４年以降４年連続で上昇した。
【江別市】	住宅地:	建築費高騰や隣接する札幌市に比べた地価の割安感が薄れたことから、令和元年から令和６年までの上昇から、横ばいになった。
	商業地:	路線商業地域での需要はあるものの、上げ止まりの局面を迎えたことから、平成30年から令和６年までの上昇から、横ばいになった。

【人口10万人以上の市における基準地数、平均価格及び平均変動率】

（単位:%、円/㎡）

区分	住宅地					商業地				
	基準地数	平均変動率			平均価格	基準地数	平均変動率			平均価格
		R7	R6	R5			R7	R6	R5	
札幌市	85	1.4	3.6	12.5	108,400	40	5.5	7.6	11.9	653,500
函館市	15	▲ 1.3	▲ 1.3	▲ 1.3	28,800	8	2.7	▲ 0.1	▲ 0.4	68,000
小樽市	14	▲ 1.5	▲ 0.3	1.1	16,700	4	3.5	1.3	1.2	54,400
旭川市	25	0.5	1.0	0.9	22,000	11	0.0	0.0	0.0	65,500
釧路市	13	▲ 0.2	▲ 0.2	0.1	14,900	5	0.0	0.0	0.1	42,000
帯広市	15	0.8	5.4	12.9	38,000	4	3.1	6.1	9.3	63,900
北見市	14	▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 0.5	14,100	3	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 0.8	28,100
苫小牧市	16	4.5	3.6	1.5	23,200	4	2.6	0.8	1.8	37,000
江別市	12	0.0	3.6	18.3	46,600	5	0.0	5.6	18.7	62,300